

町の貯金と借金の状況(令和4年度末見込み) ※1人当たりの額は、令和4年6月末の人口21,193人で割った額です。

区分	金額	町民1人当たり	前年増減率
貯金			
災害や急を要する経費に備えるための貯金	10億 8,950万円	51,408円	↑9.7%
町の借金返済を計画的に行うための貯金	4億 6,077万円	21,742円	↓20.6%
特定の目的(農業や漁業の振興など)のための貯金	23億 1,374万円	109,175円	↑58.6%
計	38億 6,401万円	182,325円	↑27.4%
(令和3年度当初予算)	30億 3,235万円	141,243円	

区分	金額	町民1人当たり	前年増減率
借金			
一般会計	190億 2,921万円	897,901円	↓6.7%
企業会計(水道事業、下水道事業、病院事業)	74億 4,704万円	351,391円	↑189.9%
計	264億 7,625万円	1,249,292円	↓7.2%
(令和3年度当初予算)	285億 1,892万円	1,328,376円	

※特別会計の簡易水道事業と下水道事業が4月1日に企業会計となったため大幅な増となっています。

新ひだか町の予算

令和4年度一般会計(6月補正後)

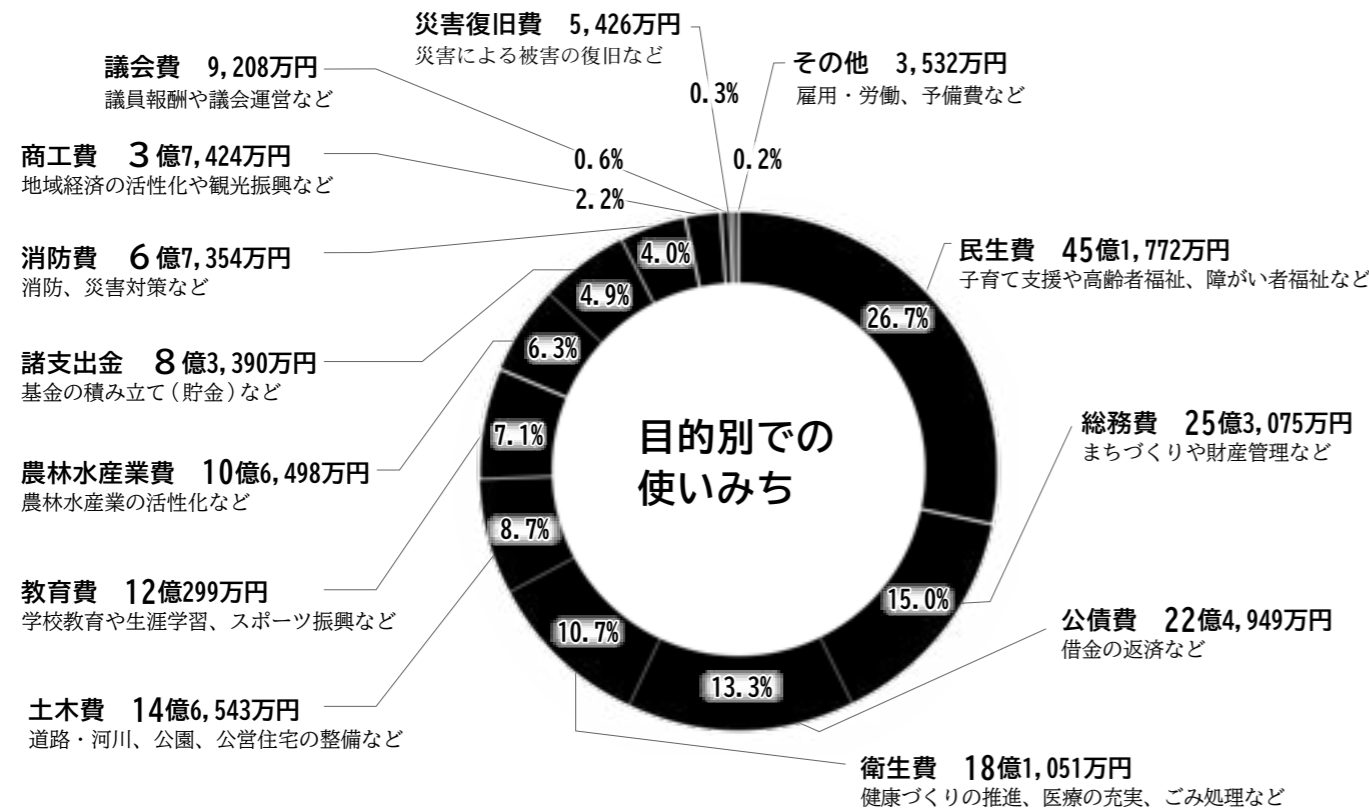
169億521万円

(令和3年度当初予算 156億415万円)

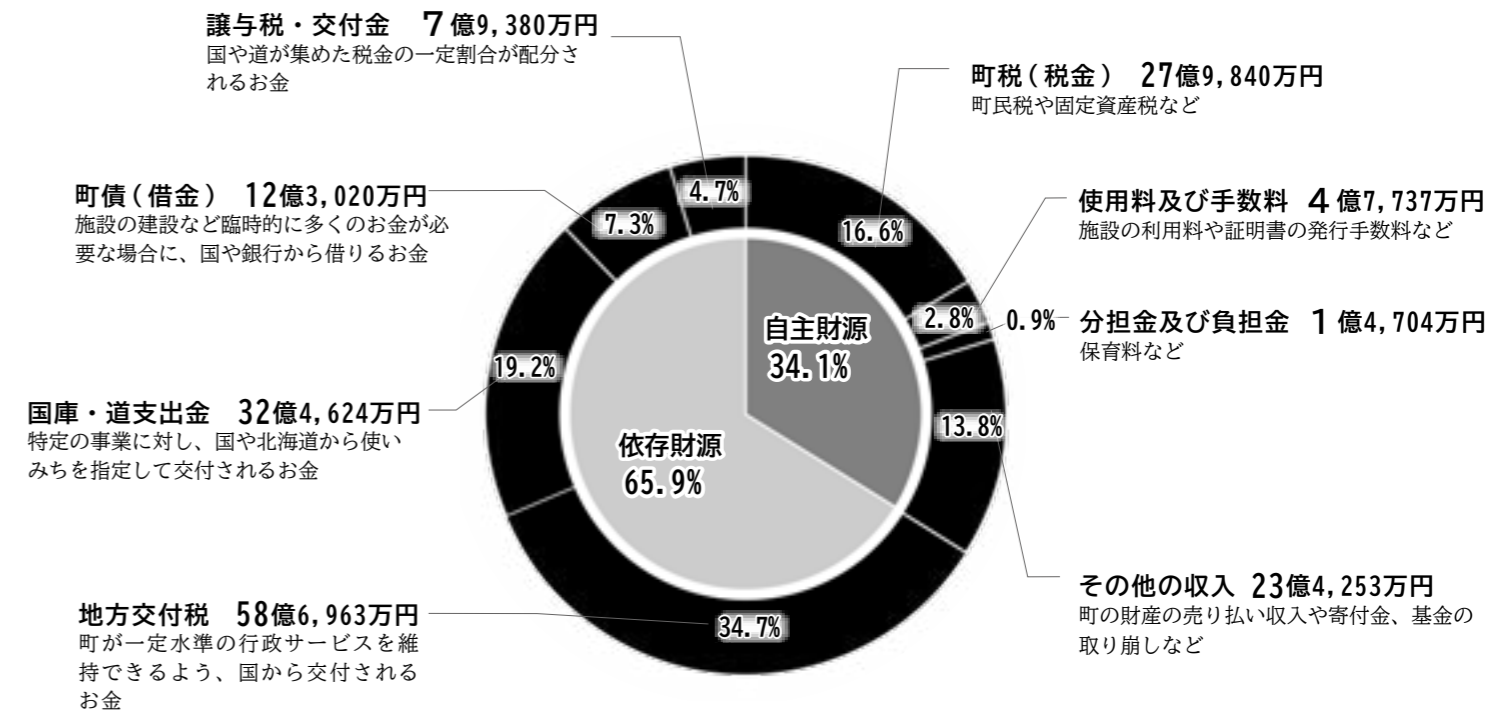
【問合せ】 静内庁舎総務課 ☎ 49-0259(直通)

令和4年度の一般会計当初予算は、町長・町議会議員選挙のため、職員の給与などの人件費や、児童手当などの扶助費などの義務的な経費を中心とした予算を計上し、このたび、6月の議会で政策的な経費を含む補正予算が成立しましたのでお知らせします。一般会計の補正後の予算額は169億521万円、特別会計などでは82億2,876万円となります。新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、さまざまな困難に直面した方々を支援するための感染症対策事業や、昨年度発生した赤潮被害による漁業資源の回復事業などの経費を追加しています。

歳出 169億521万円



歳入 169億521万円



依存財源 111億3,987万円

(令和3年度当初予算 110億8,983万円)

自主財源 57億6,534万円

(令和3年度当初予算 45億1,432万円)

一般会計と特別会計、企業会計の合計

会計名	令和4年度	前年増減率
一般会計	169億 521万円	↑8.3%
特別会計		
国民健康保険	27億 1,433万円	↑1.3%
後期高齢者医療	3億 6,970万円	↑4.9%
簡易水道事業	0万円	皆減
下水道事業	0万円	皆減

※特別会計の簡易水道事業と下水道事業は、4月1日から企業会計として、それぞれ水道事業会計と下水道事業会計に引き継いでいます。

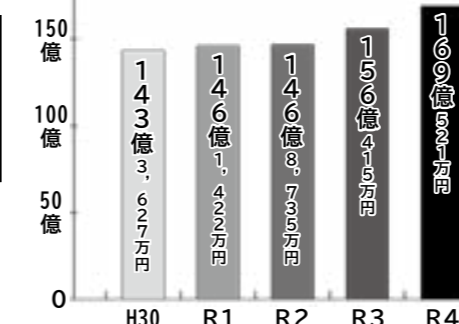
会計名	令和4年度	前年増減率
企業会計		
水道事業	11億 3,693万円	↑40.9%
下水道事業会計	18億 6,731万円	皆増
病院事業	21億 4,049万円	↑0.4%

令和4年度予算 251億3,397万円

(令和3年度当初予算 229億3,757万円)

一般会計当初予算の推移

※H30、R4は4月の町長・町議会議員選挙により、6月補正後の予算を掲載しています。



- ◎自主財源とは
町が自主的に収入し得るお金
- 町税(税金)
●使用料及び手数料
●分担金及び負担金
●その他の収入(財産収入や寄付金、基金の取り崩しなど)
- ◎依存財源とは
国、道の意思により定められた額を交付されたり、割り当てられたりするお金
- 地方交付税
●国庫支出金、道支出金
●町債
●譲与税・交付金など